

# 敦煌寫本研究年報

高田時雄 責任編集

第三號

2009年3月

京都大學人文科學研究所  
西陲發現中國中世寫本研究班

## 注 記

この『敦煌寫本研究年報』は京都大學人文科學研究所の共同研究班「西陲發現中國中世寫本研究」班の報告である。共同研究の報告書は慣例として一定の研究期間終了後に刊行されることになっているが、本研究班では新しい試みとして毎年度の末に「年報」の形式で研究成果の報告を行うことにした。もちろん少しでも早く成果を學界に届けようとしてのことである。大方の好意あるご支持をお願いしたい。また「敦煌寫本」を誌名に掲げたのは最も一般に受け容れやすい名辭を選択したに過ぎず、吐魯番ほか新疆各地で發見される寫本をも視野に入れていることは當然である。

なお本號に掲載した、鄭炳林・榮新江兩氏の論文は、科學研究費助成金〔基盤研究（B）〕「複數文化接觸領域としての中央アジアにおける宗教史の再構築」（研究代表者：稻葉穰）による活動の一環として、2009年1月24日に本研究班との共同で開催された特別講演會「多民族的敦煌」における發表原稿である。本誌への掲載を快諾された二氏に感謝したい。

## 目次

敦煌應用文書——齋會文本之整理和研究 王三慶 .....	1
敦煌：晚唐五代中外文化交融與碰撞 鄭炳林 .....	11
從聚落到鄉里——敦煌等地胡人集團的社會變遷 榮新江 .....	25
『杜家立成雜書要略』初探——敦煌書儀等との比較を通して 永田知之 .....	37
釋“驢駿”：一道唐代名饌的考察 ——兼論雄性生殖器的食用 高啓安 .....	59
敦煌本『敦煌本『賢劫千佛名經』について 山口正晃 .....	79
重繪孩提時代——追尋兒童在中古敦煌歷史上的踪跡（嬰戲篇） 余欣 .....	103
中村不折舊藏『勾道興撰搜神記』紙背文獻について 玄幸子 .....	115
西陲發現淮南子時則訓小考 藤井律之 .....	133
敦煌・吐魯番文獻圖錄・目錄集覽稿(3) 山本孝子 .....	147

## 本號執筆者一覽

- 王三慶 (WANG Sanqing) 台灣國立成功大學中文系教授
- 鄭炳林 (ZHENG Binglin) 蘭州大學敦煌學研究所所長、教授
- 榮新江 (RONG Xinjiangng) 北京大學歷史系教授
- 永田知之 (NAGATA Tomoyuki) 京都大學人文科學研究所漢字情報研究センター助教
- 高啓安 (GAO Qi'an) 日本學術振興會外國人特別研究員 蘭州商學院教授
- 山口正晃 (YAMAGUCHI Masateru) 關西學院大學非常勤講師
- 余欣 (YU Xin) 日本學術振興會外國人特別研究員 復旦大學副教授
- 玄幸子 (GEN Yukiko) 關西大學外國語教育研究機構教授
- 藤井律之 (FUJII Noriyuki) 京都大學人文科學研究所助教
- 山本孝子 (YAMAMOTO Takako) 京都大學大學院文學研究科博士課程

〔敦煌寫本研究年報 第三號〕

---

2009年3月31日發行

編者 高田時雄

發行者 京都大學人文科學研究所  
「西陲發現中國中世寫本研究班」

〒606-8265 京都市左京區北白川東小倉町47  
Phone 075-753-6993 Fax 075-753-6999

---

ISSN 1882-1626